

当院において2011年7月1日から2016年6月30日までに、 呼吸器疾患又は悪性腫瘍の診断・治療のための病理検体採取を 施行された患者さんへ

研究課題名：免疫チェックポイント阻害剤使用時の Pseudo-progression の
メカニズムについて検討する後方視的研究

実施期間：倫理審査委員会承認日 ~ 2017年11月24日

当院では、山口宇部医療センター受託研究審査委員会の承認を得て、上記の後方視的観察研究を実施しております。既に文書による同意のもと、病理組織を保存させていただいておりますが、今回の研究はそれらの病理組織標本を用いて、腫瘍細胞における PD-1/PD-L1 の同時発現について免疫染色にて確認した上で、患者さんの臨床経過・パラメーター及び予後などとの相関について検討を行うことを目的としています。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態と言いますが、主たる研究実施施設の川崎医科大学附属川崎病院内科4は、アストラゼネカ株式会社、大鵬薬品工業株式会社、ファイザー株式会社、中外製薬株式会社、協和発酵キリン株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社より奨学寄附金の受け入れがありますが、川崎医科大学利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。当院では、日本イーライリリー株式会社、MSD 株式会社、アストラゼネカ株式会社、アヅヴィー合同会社、小野薬品工業株式会社の受託研究を行っていますが、本研究に関して直接の資金提供などは受けておりません。

本研究に関する質問・疑問や、研究への参加を希望されない患者さんは、下記までご一報下さいますようお願いいたします。

お問い合わせ先：独立行政法人国立病院機構山口宇部医療センター
〒755-0241 山口県宇部市東岐波 685
TEL (0836)58-2300(代)

当院研究責任者：腫瘍内科
青江 啓介 内科系診療部長